

周産期・生殖器系

〔M3-50065X1〕

1 ユニットの概要

周産期・生殖器系ユニットでは男女の生殖器の構造と機能、および、その異常によってもたらされる病態を理解し、臨床実習に必要な症候、病因、診断、疾患、病理、治療に関わる基本的な知識を修得することを目的とする。また、ユニットの学修成果（アウトカム）は臨床実習中の学習と合わせて実習終了時に到達していればよいこととする。

2 金沢医科大学の学修成果（アウトカム）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 生涯学習
- ③ 医学知識と技術
- ④ 患者中心・チーム医療とコミュニケーション能力
- ⑤ 地域医療・社会貢献・国際貢献
- ⑥ 科学的態度・探究心

3 ユニットの学修成果（アウトカム）：

※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学の学修成果との関連を示す。

- 周産期・生殖器系分野に関係する領域（病理、小児科、放射線科、泌尿器科、公衆衛生）を理解する（③）
- 頻度の高い検査法を概説できる（③）
- 使用頻度の高い薬剤の薬理作用を概説できる（③）
- 医用機器の原理と使用法を概説できる（③）
- 診療ならびに疾患の探求に必要な方法論（文献の検索、理解など）を実践できる（②③⑥）
- 周産期・生殖器系に関わる…
 - ・ 収集した情報から臨床問題解決のための考察ができる（③⑥）
 - ・ 主要な症候・疾患の発症機序、病態生理が説明できる（③）
 - ・ 主要な症候・疾患を診断するための検査が理解できる（③）
 - ・ 主要な症候・疾患の治療が理解できる（③）

- ・ 主要な症候・疾患の予後が理解できる (③)
- 周産期・生殖器系の医療に関わる…
 - ・ 多職種・チーム医療を理解し、医師の役割を理解できる (①④)
 - ・ 社会制度（厚生医療など）を理解できる (⑤)

※主要な疾患、症候、検査、治療

症候

婦人科；外陰部掻痒・外陰部痛、外陰部違和感、性行為障害、不正性器出血、異常帯下、
下腹部痛、排尿・排便異常、腫瘤感、腹部膨満

産科；性器出血、嘔気、嘔吐、腹痛、湿疹、皮膚掻痒、高血圧、蛋白尿、浮腫、胎児発育異常、発熱、けいれん、咳嗽

疾患・治療

婦人科疾患；月経異常（周期の異常、量の異常、痛み）、性分化異常、女性性器の炎症、
性感染症、性器の形態・位置異常、子宮内膜症、子宮筋腫、不妊症、子宮頸癌、
子宮体癌、外陰部癌、膣癌、絨毛性疾患、卵巣腫瘍、卵巣癌、更年期障害、
老年期障害、薬物治療、手術、放射線治療、抗がん剤治療、免疫療法

産科疾患；妊娠悪阻、流産、胎状奇胎、早産、血液型不適合、胎児発育遅延、巨大児、
早期破水、羊水過多、羊水過少、多胎妊娠、胎盤機能不全、前置胎盤、低位胎盤、
常位胎盤早期剥離、妊娠高血圧症候群、HELLP 症候群、子癇、高齢出産、遷延分娩、
胎児体向・体勢異常、胎児回旋異常、弛緩出血、産褥期感染、腫瘍（子宮筋腫、
卵巣腫瘍、子宮頸癌）、全身合併症（自己免疫疾患、喘息、てんかん、心疾患）、
感染症（結核、HIV、HTLV1）

検査・医用機器など

一般血液検査、ホルモン検査、ホルモン負荷テスト、内診、超音波検査（経腹、経膣）、
コルポスコピー、ヒステロスコピー、放射線検査（単純 X 線、CT/MRI/PET-CT）、
卵管造影検査、卵管通気・通水検査

4 方 略

統合型講義

5 評価

評価区分	評価項目	評価の対象	評価割合
形成的評価	実習・レポート	技能・態度	
	PBL	技能・態度	
	口頭試問	知識	
	授業の出席	態度	
総括的評価	ユニット試験	知識	100%
	その他		
合計			100%
ユニットの単位認定は授業の出席、ユニット試験の結果を主として実習中の態度、レポート、PBLでの学習態度、口頭試問などの結果を加味して最終的に行う。出席率が70%に満たない場合、ユニット試験は受験できない。			

6 授業スケジュール

別項参照

7 事前事後学修について

教科書の該当部分を読んでおくこと。

シラバスにあらかじめ目を通しておくこと。

【自己学習に必要な時間】

1 時限あたり 予習：30 分、復習 30 分

8 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

ユニットの途中で行う試験に関する質問はいつでも受け付け、講義中に解説する形でフィードバックを行う。

9 教 育 担 当 者

ユニット責任者：高倉 正博（産科婦人科学）

副責任者：宮澤 克人（泌尿器科学）

担当教員：スケジュール参照

10 参 考 図 書 ・ 文 献

購入すべき図書

講義は下記のテキストブックにより行う。

1. 「標準産科婦人科学」第6版 医学書院
2. 「病気がみえる vol. 9 婦人科・乳腺外科」第4版 メディックメディア
3. 「病気がみえる vol. 10 産科」第4版 メディックメディア
4. 「標準放射線医学」第7版 医学書院（西谷 弘・遠藤 啓吾・松井 修・伊東 久夫 編）
5. 「カラーで学べる病理学」第6版 ヌーヴェルヒロカワ（渡辺 照男・浅田 祐士郎 編）
6. 「標準泌尿器科学」第10版 医学書院（並木 幹夫 監修、市川 智彦・久米 春喜 編）
7. 「標準外科学」第17版 医学書院
（田邊 稔 監修、池田 徳彦・大木 隆生・猪股 雅史・篠原 尚 編）
8. 「公衆衛生がみえる」2024-2025 メディックメディア

推薦図書

1. 「Williams Obstetrics」26th Edition McGraw Hill Education, Medical
2. 「Berek & Novak's Gynecology」16th Edition Lippincott Williams & Wilkins

学期	回数	開講日		時限	区分	講義・実習内容	コアカリ項目	講座名	教員名
後	1	9月22日	(月)	4	講義	女性の発生、女性生殖器の発生と解剖	PS-02-10-01	産科婦人科学	島田助教
後	2	9月22日	(月)	5	講義	女性の発育と成熟	GE-03-04-01,PS-02-10-01	産科婦人科学	島田助教
後	3	9月22日	(月)	6	講義	小児・思春期女性の病理	GE-03-04-01	産科婦人科学	藤田講師
後	4	9月22日	(月)	7	講義	性感染症	PS-03-03-05,PS-02-10-02	産科婦人科学	藤田講師
後	5	9月24日	(水)	4	講義	男性性器の発生と解剖(その異常)	PS-02-10-01,PS-02-10-02,PS-02-10-03,PS-02-10-04	泌尿器科学	田中教授
後	6	9月24日	(水)	5	講義	精巣・陰茎の腫瘍	PS-02-10-05,PS-03-04-16	泌尿器科学	森田講師
後	7	9月24日	(水)	6	講義	前立腺の腫瘍	PS-02-10-05,PS-03-04-16	泌尿器科学	宮澤教授
後	8	9月24日	(水)	7	講義	男性機能異常・男性不妊症	PS-02-10-01,PS-02-10-02,PS-02-10-03,PS-02-10-04	泌尿器科学	井口准教授
後	9	9月25日	(木)	1	講義	子宮頸癌(1)	PS-03-04-16,PS-01-04-20	産科婦人科学	高倉教授
後	10	9月25日	(木)	2	講義	子宮頸癌(2)	PS-03-04-16,PS-03-04-07	産科婦人科学	高倉教授
後	11	9月25日	(木)	3	講義	子宮体癌	PS-03-04-16,PS-03-04-02	産科婦人科学	高倉教授
後	12	9月30日	(火)	1	講義	卵巣腫瘍・卵巣癌(1)	PS-03-04-16,PS-03-04-02	産科婦人科学	高倉教授
後	13	9月30日	(火)	2	講義	卵巣腫瘍・卵巣癌(2)	PS-03-04-16,PS-03-04-07	産科婦人科学	高倉教授
後	14	9月30日	(火)	3	講義	絨毛性疾患	PS-03-04-16,PS-03-04-03	産科婦人科学	高倉教授
後	15	10月01日	(水)	4	講義	月経異常	PS-02-10-02,PS-02-10-03	産科婦人科学	高田助教
後	16	10月01日	(水)	5	講義	更年期・更年期障害と管理法	GE-03-01-01	産科婦人科学	山本助教
後	17	10月01日	(水)	6	講義	婦人科検査法	PS-02-10-04	産科婦人科学	山本助教
後	18	10月01日	(水)	7	講義	子宮筋腫・子宮腺筋症	PS-02-10-02,PS-02-10-03,PS-02-10-04,PS-02-10-05	産科婦人科学	松本助教
後	19	10月02日	(木)	1	講義	乳腺の病理	PS-03-04-17,PS-01-04-22	臨床病理学	山田教授
後	20	10月02日	(木)	2	講義	男性生殖器の病理	PS-03-04-16,PS-01-04-22	臨床病理学	山田教授
後	21	10月02日	(木)	3	講義	子宮・卵巣・胎盤の病理	PS-03-04-16,PS-01-04-22	臨床病理学	山田教授
後	22	10月03日	(金)	4	講義	子宮内膜症	PS-02-10-02,PS-02-10-03,PS-02-10-04,PS-02-10-05	産科婦人科学	松本助教
後	23	10月03日	(金)	5	講義	女性性器の良性疾患	PS-02-10-02,PS-02-10-03,PS-02-10-04,PS-02-10-05	産科婦人科学	松本助教
後	24	10月03日	(金)	6	講義	妊娠の成立とその診断	PS-02-11-01	産科婦人科学	高田助教
後	25	10月03日	(金)	7	講義	婦人科癌検診と癌予防	PS-03-04-03	産科婦人科学	柴田講師
後	26	10月06日	(月)	4	講義	母子保健	PS-02-11-05	公衆衛生学	西条教授
後	27	10月06日	(月)	5	講義	健康と病気の発生源説(DOHaD)	GE-03-01-01,PS-02-11-05	解剖学I	八田教授
後	28	10月06日	(月)	6	講義	妊娠の生理	PS-02-11-01	産科婦人科学	島田助教
後	29	10月07日	(火)	1	講義	女性不妊症	PS-02-11-02,PS-02-11-04	産科婦人科学	上林非常勤講師
後	30	10月07日	(火)	2	講義	ART	PS-02-11-02,PS-02-11-04	産科婦人科学	上林非常勤講師
後	31	10月07日	(火)	3	講義	妊娠初期の疾患(異常妊娠・母子感染)	PS-02-11-02,PS-02-11-04,PS-02-11-05	産科婦人科学	柴田講師
後	32	10月08日	(水)	4	講義	妊娠高血圧症候群	PS-02-11-02,PS-02-11-04,PS-02-11-05	産科婦人科学	柴田講師
後	33	10月08日	(水)	5	講義	合併症妊娠	PS-02-11-02,PS-02-11-04,PS-02-11-05	産科婦人科学	柴田講師
後	34	10月08日	(水)	6	講義	出生前診断法	PS-02-11-03	産科婦人科学	山本助教
後	35	10月08日	(水)	7	講義	産科的検査法	PS-02-11-03	産科婦人科学	山本助教
後	36	10月09日	(木)	1	講義	妊娠中・後期の疾患(1)	PS-02-11-02,PS-02-11-04,PS-02-11-05	産科婦人科学	高倉教授
後	37	10月09日	(木)	2	講義	妊娠中・後期の疾患(2)	PS-02-11-02,PS-02-11-04,PS-02-11-05	産科婦人科学	高倉教授
後	38	10月09日	(木)	3	講義	分娩の生理	PS-02-11-01	産科婦人科学	松本助教
後	39	10月09日	(木)	4	講義	乳腺疾患の診断	PS-03-04-17	乳腺・内分泌外科	森岡助教
後	40	10月09日	(木)	5	講義	乳癌の外科的治療(総論)	PS-03-04-23	乳腺・内分泌外科	森岡助教
後	41	10月09日	(木)	6	講義	乳癌の疫学、病理、予後	PS-03-04-17	乳腺・内分泌外科	井口准教授
後	42	10月09日	(木)	7	講義	乳癌の薬物治療(総論)	PS-03-04-17,PS-03-04-25	乳腺・内分泌外科	羽場助教
後	43	10月10日	(金)	4	講義	乳房疾患の放射線診断学	PS-03-04-17,PS-03-04-05	放射線医学	南教授
後	44	10月10日	(金)	5	講義	男性性器の放射線診断学	PS-03-04-16,PS-03-04-05	放射線医学	渡邊教授
後	45	10月10日	(金)	6	講義	女性性器の放射線診断学(1)	PS-03-04-16,PS-03-04-05	放射線医学	渡邊教授
後	46	10月10日	(金)	7	講義	女性性器の放射線診断学(2)	PS-03-04-16,PS-03-04-05	放射線医学	渡邊教授
後	47	10月14日	(火)	1	講義	分娩の病理	PS-02-11-02	産科婦人科学	柴田講師
後	48	10月14日	(火)	2	講義	産科救急疾患	PS-02-11-02,PS-02-11-04,PS-02-11-05	産科婦人科学	佐伯助教
後	49	10月14日	(火)	3	講義	産褥の生理と病理	PS-02-11-02,PS-02-11-04,PS-02-11-05	産科婦人科学	佐伯助教
後		10月17日	(金)	4	試験	本試験			
後		10月17日	(金)	5	試験	本試験			
後		10月17日	(金)	6	試験	本試験			